



Ultra 4

USB3.0 超高速オーディオインターフェース



ユーザーズマニュアル



警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ICON製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

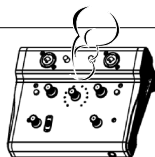
故障したら使わない

本体やACパワーアダプター、充電器などの動作がおかしくなったり、破損しているのにお気づきの場合はすぐにお買い上げ店またはアイコンサービス窓口 に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

- ① アイコンサービスセンター
- ② USBケーブルを抜く
- ③ お買い上げ店またはアイコンサービス窓口 に修理を依頼する

変な音・
においがしたら、
煙が出たら



警告表示の意

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じることがあります

注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の器具に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



行為を禁止する記号



行為を指示する記号



警告



下記の注意事項を守らないと火災・感電により死亡や大けがの となります。

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。絶対に自分で分解しないでください。内部の点検や修理はお買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご依頼ください。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。この機種は防水構造にはなっていませんので、水中や雨天での使用はできません。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、ACパワーアダプターや充電器をコンセントから抜いてください。電池を使用している場合は、すぐに電池を取り出してください。そして、お買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご相談ください。

内容

はじめに	4
付属品をご確認ください	4
お客様のアカウントで ICON Pro Audio 製品をご登録ください	5
機能	6
フロント / トップパネル	7
リヤパネル	8
Mac ドライバのインストール	9
ミキサコントロールパネル	12
Windows ドライバのインストール	13
ProDriver	16
ミキサコントロールパネル	17
設定 (サンプルレートと遅延の設定)	19
ProDriver ホスティングラック	23
ハードウェアの接続	24
仕様	25
修理について	26

はじめに

ICON Ultra 4 シリーズ USB オーディオレコーディングインターフェースをお買い上げいただき、ありがとうございます。弊社はお客様に本製品を末永く御愛用いただけるものと確信いたしておりますが、万一お客様にご満足いただけない場合でも、ご満足いただけるよう努めて参ります。

本書には、Ultra 4 シリーズ USB オーディオレコーディングインターフェースの特徴、フロントパネル、サイドパネルの詳しい解説と、設定方法、使用方法、そして主要諸元が記載されています。

次のリンクのサイトから製品を登録してください：www.iconproaudio.com/registration:

次の手順に従ってください。まず、デバイスのシリアル番号と個人情報などを記入します。www.iconproaudio.com にてオンラインで製品をご登録いただくと、サービスやアフターセールスサポートを弊社のヘルプセンターからお受けになることができます。また、個人製品ページでお客様のアカウントに登録済み製品が表示されるので、そこでお使いのデバイスのファームウェア / ドライバのアップグレード、ソフトウェアバンドル、ユーザーマニュアルのダウンロードなど行うことができます。

他の電子製品と同様、本製品につきましてもご購入いただきました際の梱包材一式を保管していただきますようお願い申し上げます。万一修理のため本製品を弊社に返送していただく場合は、製品ご購入時の梱包材（あるいはそれと同等の梱包材）が必要となります。

本製品は、適切に整備・お手入れをしていただければ、故障することなく末永くご利用いただけます。後日照会させていただくため、シリアルナンバーを下欄に控えていただけますよう、お願い申し上げます。

付属品をご確認ください

- Ultra 4 USB レコーディングインターフェース
- 本ユーザマニュアル
- USB 3.0 ケーブル

お客様のアカウントで ICON Pro Audio 製品をご登録ください

1. お使いのデバイスのシリアル番号を確認してください

<http://iconproaudio.com/registration> に進むか、下の QR コードをスキャンします。



画面に、お使いのデバイスのシリアル番号など、請求された情報を入力します。「Submit」をクリックします。

形式番号やシリアル番号などのデバイス情報を表示したポップアップウィンドウが現れます。「Register this device to my account」をクリックします。別のメッセージが表示された場合はアフターセールスサービスチームまでご連絡ください。

2. 既存ユーザーの方は、ご自分の個人アカウントページにログインします。未登録の方は新規ユーザーとして登録してください。

既存ユーザーの場合：ユーザー名とパスワードを記入して、個人ユーザーページにログインしてください。

新規ユーザーの場合：「Sign Up」をクリックして、情報をすべて記入してください。

3. 役に立つ資料をダウンロードする

このページのアカウントに、登録済みデバイスがすべて表示されます。製品ごとにドライバ、ファームウェア、各言語版のユーザーマニュアル、バンドルされたソフトウェアなどが表示されるので、これらをダウンロードすることができます。デバイスのインストールを開始する前に、ドライバなどの必要なファイルをダウンロードしておいてください。

機能



- 遅延が極めて低い USB3.0 超高速接続性
- 24 ビット 192KHz 4 入力 / 4 出力 USB レコーディングインターフェース
- 高ダイナミックレンジ・高 S/N 比:
 - DAC: 全高調波歪み + ノイズ -112dB ; ダイナミックレンジ : 120dB
 - ADC: 全高調波歪み + ノイズ -110dB ; ダイナミックレンジ : 120dB
- 2x2 アナログ I/O フルデュプレックス録音再生。
- ICON の画期的な、独立ゲインコントロールとファンタム電源スイッチ付きマイク / ライン / 楽器用プリアンプ 2 台。
- 1/4 インチ TRS ジャックによる 2 アナログ入力。
- 1/4 インチ TRS ジャックによるアナログ出力 2 個。
- 1 x 1 – 16 チャンネル MIDI I/O。
- 個別の音量コントロールによるヘッドフォン出力
- 入出力の仮想ルーティングを内蔵した ICON 「ProDriver」
- 「ProDriver」を内蔵したパワフルな VST ホスティングラック
- 別の VST プラグインが提供されます
- ソフトウェアコントロールパネルによるフレキシブルチャンネルルーティング。
- 個別の音量調整のある「ステレオ、モノ、PC」用ダイレクトモニタリングスイッチ
- DirectSound、WDM、ASIO2.0 をサポート。
- Mac OS (Intel-Mac)、Windows XP、Vista (32 ビット / 64 ビット)、Windows 7 (32 ビット / 64 ビット)、Windows 8 (32 ビット / 64 ビット)、Windows 10 (32 ビット / 64 ビット) 対応。
- フルデュプレックス、同時録音再生。
- 操作が簡単で視覚フレンドリーなミキサーと同様のレイアウトとデザイン
- 堅牢なアルミニウム筐体

フロント / トップパネル



1. 「マイク / 楽器 / ライン」 入力 1/2

楽器 / ラインおよびマイクレベル不平衡入力。このハイブリッドコネクタには、標準 3 ピン XLR プラグまたは 1/4 インチ TS コネクタが接続できます。

2. 48V ファンタム電源スイッチ

このスイッチを押すと、それに関連した XLR 入力に 48V ファンタム電源が供給されます。このファンタム電源はほとんどのコンデンサマイクに使用できます。

3. 入力ゲインレベルコントロール 1/2

関連アナログマイク / 楽器 / ライン入力の入力レベルコントロール用ポテンショメータ。

4. 「楽器 / ライン」 入力スイッチ

入力 1 と 2 の楽器 / ライン入力切替スイッチ。

5. マスターレベルコントロール

アナログ出力のマスター出力レベルを調整するポテンショメータ。

6. ヘッドホンレベルコントロール

ヘッドホン出力の出力レベルを調整するポテンショメータ。

7. ヘッドホン出力

標準 1/4 インチ TRS ヘッドホンコネクタ接続用出力ジャック。

8. ダイレクトモニタリング (DM) レベルコントロール

ダイレクトモニター出力レベルを調整するポテンショメータ。

9. ダイレクトモニタリングモードスイッチ

ステレオ DM / モノ DM の信号と PC 信号のモニタリングの切り替え：

ステレオ：モニタリングチャンネルにステレオダイレクトモニタリング信号が送られます。

モノ：モニタリングチャンネルにモノダイレクトモニタリング信号が送られます。

PC：モニタリングチャンネルに PC 信号 (ウェット信号) が送られます。

リヤパネル



1. USB 3.0 コネクター

付属のケーブルで、本器とご使用の Mac または PC の USB コネクターとを接続します。ご使用の Mac または PC が USB3.0 接続可能でなければ、Ultra 4 をフルスピードで動作させることはできません。

2. ライン出力 L/R

+6dBu ラインレベルの不平衡アナログ出力用標準 1/4 インチ TS コネクター。

3. MIDI I/O コネクタ

MIDI 入出力用標準 5 ピン DIN コネクタ。

4. 電源コネクタ

Ultra 4 は USB バスで電源が供給されます。ご使用のコンピュータで十分な電源が供給されない場合、このジャックに ICON 5VDC 電源アダプタを接続してください。

(**注意** : 電源アダプタはお近くの ICON 販売店でお求めになれます)

Mac ドライバのインストール

次の手順に従って、Ultra 4 シリーズ USB レコーディングインターフェースとそのドライバをインストールしてください。

1. Mac の電源を入れる

(**注意**: ここではまだ Mac に Ultra 4 シリーズデジタルオーディオインターフェースを接続しないでください。)

2. www.iconproaudio.com の個人ユーザーページから、Windows ドライバをダウンロードします (

ドライバファイルをダウンロードしたら、そのファイルをクリックしてインストールプロセスを開始します。

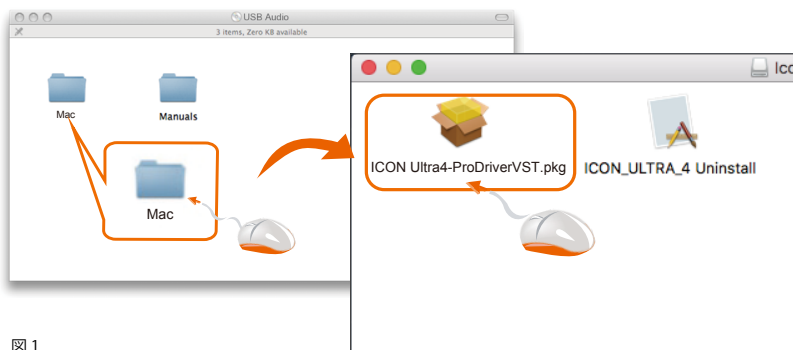


図 1

3. ようこそ」画面が表示される

図 2 のような「ようこそ」画面が表示されたら「継続」を選択してください 2.

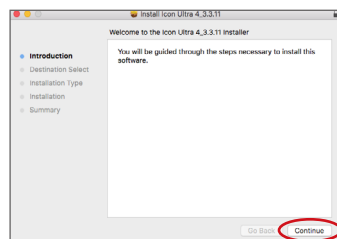


図 2

4. インストール場所を設定する

お好みのインストール場所を設定したい場合は「インストール場所を変更する」ボタンをクリックします。それ以外は、「インストール」ボタンをクリックしてください。

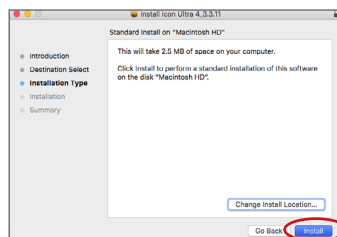


図 3

5. 管理者 ID

ドライバインストール用のパスワードを入力します。

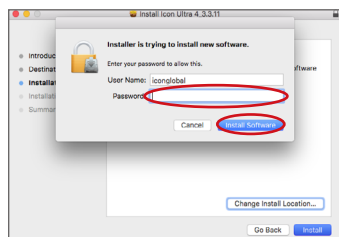


図 4

6. インストールの確認

「Continue Installation」をクリックしてください。もしくは、「Cancel」をクリックすると止されます。

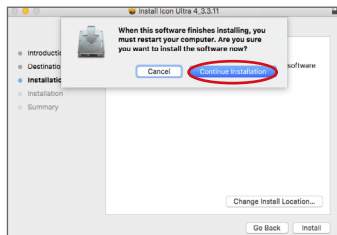


図 5

7. インストールの開始

ドライバのインストールが開始されます。このプロセスが完了するまでお待ちください。

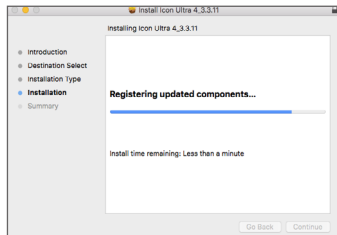


図 6

8. インストールの完了

ドライバのインストールが完了しました。「再起動」ボタンをクリックしてください。

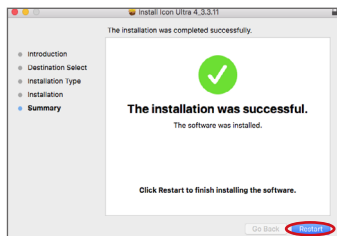


図 7

9. デスクトップにソフトウェアコントロールパネルのショートカットロゴをコピーする

上で示した「Mac」フォルダを開きます。「ProDriver」ソフトウェアパネルのショートカットロゴをコピーし、デスクトップに貼り付けてください。

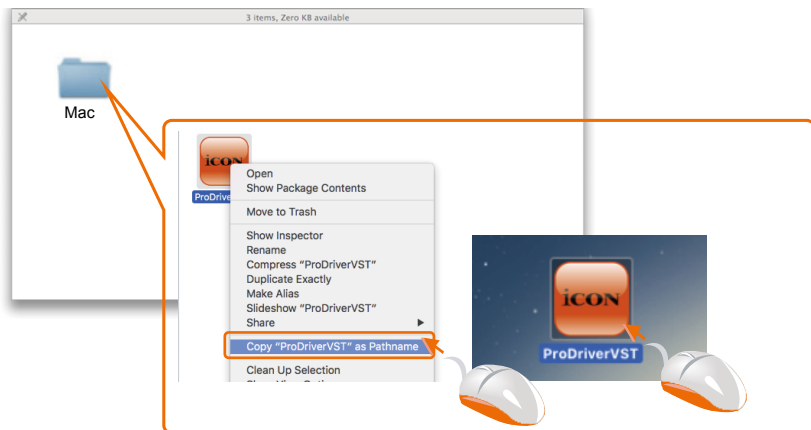


図 8

10. ソフトウェアコントロールパネルを起動する

たった今デスクトップにコピーした Ultra 4 ソフトウェアコントロールパネルのショートカットロゴをクリックすると、ソフトウェアコントロールパネルが起動します。

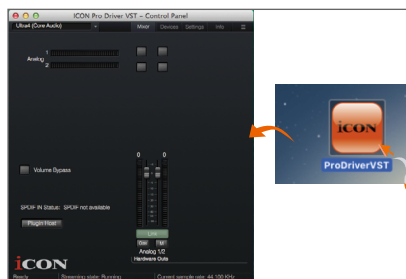


図 9

11. オーディオ MIDI セットアップ

「オーディオ MIDI セットアップ」ウィンドウを開き、下の図 10 のように、Ultra 4 デバイスのセットアップが正しく行なわれたかを確認してください。Ultra 4 デバイスがシステムセットアップに表示されない場合、インストールが正しく行なわれていないので、もう一度「ドライバのインストール」手順を実行してください。

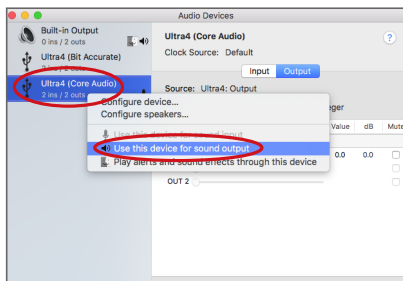


図 10

ミキサコントロールパネル

本ミキサはマトリックスミキサと同様に作動します。対応する入力または出力チャンネルレベルを起動して調整してください。これらは大変便利で、入出力が非常に柔軟に行なえます。任意の入力を任意の出力に対応させることができます。

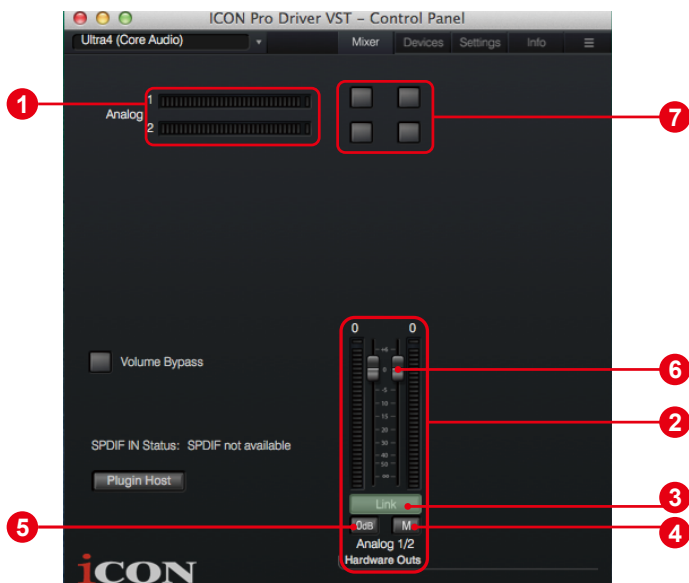


図 11

1. HW Input 1/2 レベルメーターリング

ハードウェア入力 1/2 入力レベルを表示します (HW In 1/2)。

2. HW Output 1/2 出力レベルを表示します

ハードウェア出力 1/2 出力レベルを表示します (HW Out 1/2)。

3. リンクスイッチ

両方のチャンネルを同時に調整するスイッチ。

4. ミュートスイッチ

対応するチャンネルをミュートするスイッチ。

5. 「0dB」スイッチ

対応するチャンネルを瞬時に「0dB」レベルに調整するスイッチ。

6. ゲインコントロールフェーダー

これをスライドして、対応するチャンネルのゲインレベルを調整します。

7. 入力 & 出力マトリックススイッチ

ハードウェア入力チャンネルとそれに対応するハードウェア出力チャンネルとのルートをオンオフするスイッチ。このマトリックスは大変便利で、入出力が非常に柔軟に行なえます。任意の入力を任意の出力に対応させることができます。

Windows ドライバのインストール

次の手順に従って、Ultra 4 シリーズ USB レコーディングインターフェースとそのドライバをインストールしてください。

1. コンピュータの電源を入れる

注意: ここではまだコンピュータに Ultra 4 シリーズデジタルオーディオインターフェースを接続しないでください。

2. www.iconproaudio.com の個人ユーザーページから、Windows ドライバをダウンロードします

(ドライバファイルをダウンロードしたら、そのファイルをクリックしてインストールプロセスを開始します。)

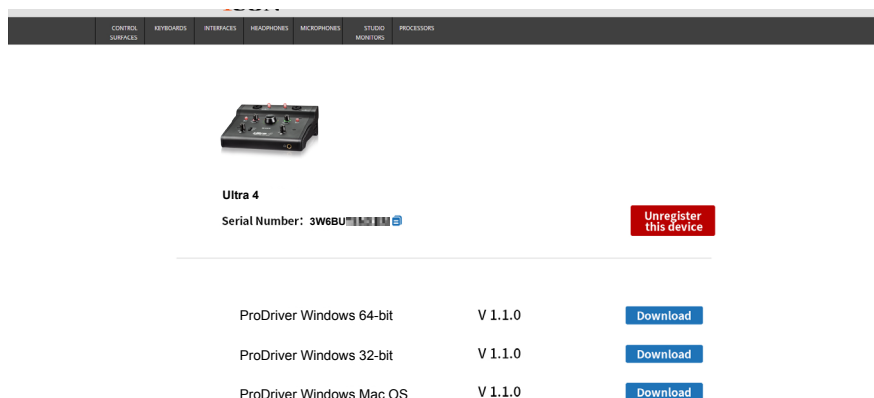


図 12

3. インストールウィザードが表示される

図 13 のような「ようこそ」画面が表示されたら「次へ」を選択してください。

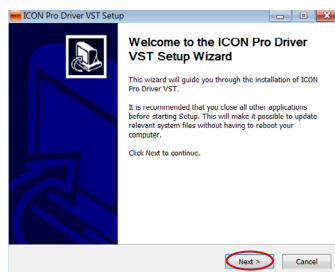


図 13

4. ライセンス契約書

「I Agree」をクリックして続けます。

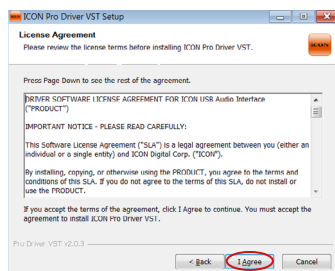


図 14

5. インストールしたいコンポーネントを選択する

インストールしたいコンポーネントにチェックマークを入れてください。全部のコンポーネントを選択するよう強くお勧めします。

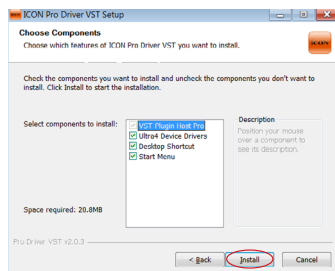


図 15

6. ファイルのインストールの準備

インストールプロセスが開始されます。ご使用のコンピュータの性能によってこのプロセスに要する時間が異なります。プロセスが終了するまでお待ちください。

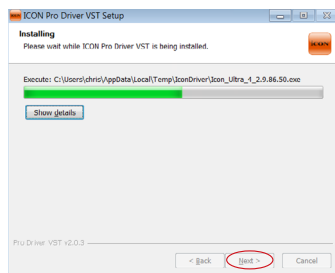


図 16

7. 「Install」をクリックして継続します。

注意：ドライバが3回別々にインストールされるので、同じメッセージが3回表示されることがあります。

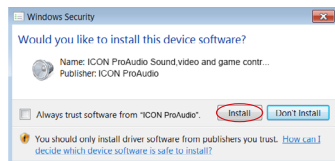


図 17

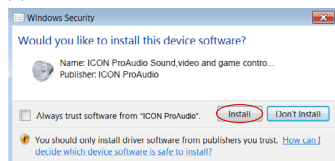


図 18

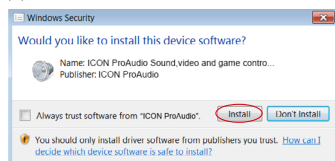


図 19

8. セットアップの完了

図 20 のようなウィンドウが表示されます。「フィニッシュ」を選択してください。

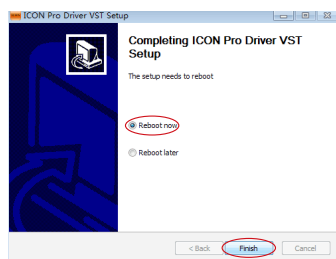


図 20

9. ソフトウェアコントロールパネルを起動する

システムトレイの Ultra 4 ロゴをクリックすると、ソフトウェアコントロールパネルが起動します (17 ページ)。

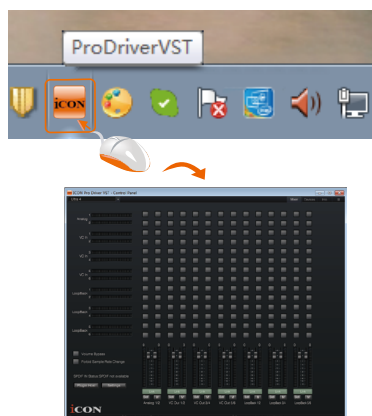


図 21

10. Ultra 4 シリーズデジタルオーディオインターフェースを接続する

ではここで、コンピュータの USB ポートに Ultra 4 シリーズデジタルオーディオインターフェースを接続して。



図 22

ProDriver

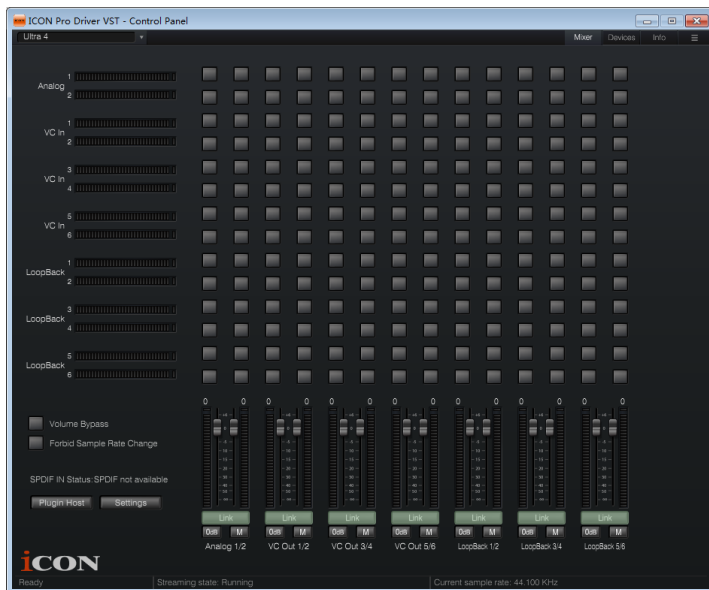


图 23

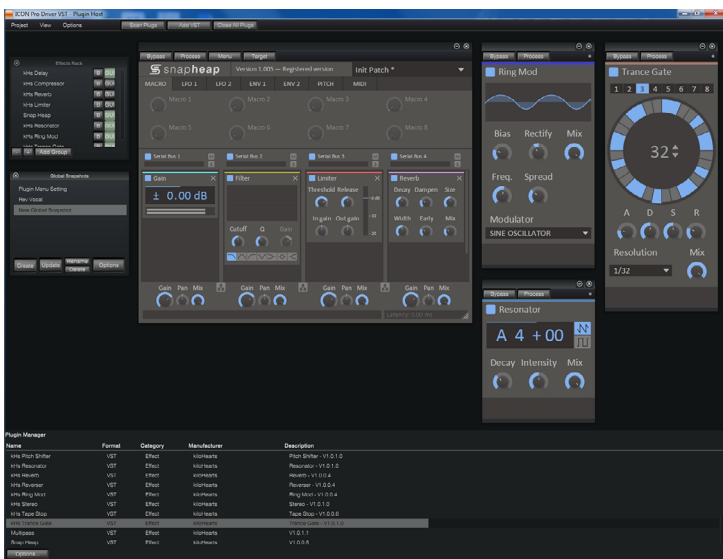


图 24

Ultra 4 の柔軟性を向上させパワフルにすべく、新テクノロジー ProDriver が開発されました。これは、弊社が誇る画期的な VST ラック、プラグインホスト、仮想信号ルーターです。スタンドアロンで実行させることも、お好みの DAW で動作させることもできます。デジタルオーディオワークステーションを通じて実行せずに、ギターモデリング VST を立ち上げて演奏したり、MIDI コントローラーを接続してお好みの仮想楽器を制御することができます。

ミキサコントロールパネル

ミキサコントロールパネルには、3 種類の操作可能な主要 ASIO チャンネルがあります。

1. Ultra 4 ハードウェアチャンネル (HW In 1/2 と HW Out 1/2)

これは Ultra 4 のハードウェア入出力チャンネルです。

2. Ultra 4 仮想チャンネル (VC In 1/2、3/4、5/6)、(VC Out 1/2、3/4、5/6)

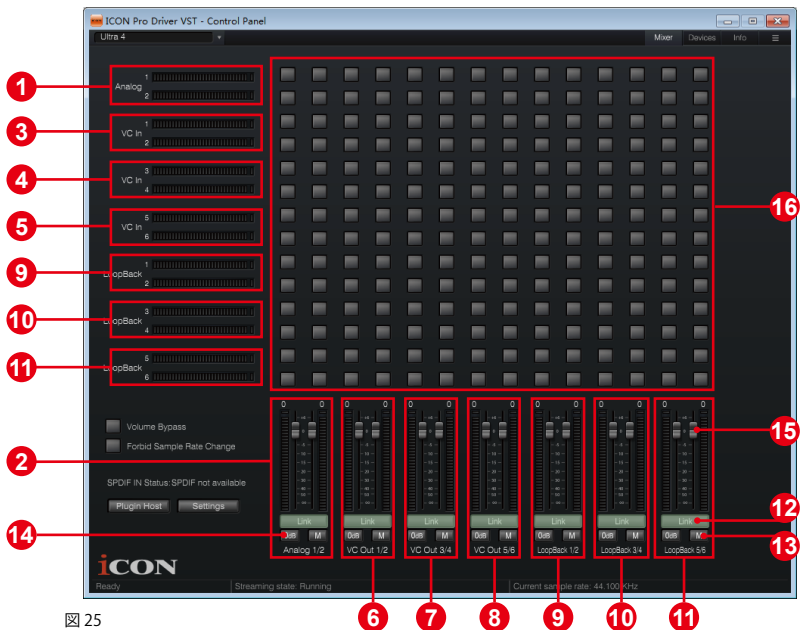
これは WDM に関連した仮想入出力チャンネルです。

例： WDM Out 1/2 を VC In1/2 にリンクさせる

VC Out1/2 を WDM In1/2 にリンクさせる

3. Ultra 4 ループバックチャンネル (LB 1/2、3/4、5/6)

これは ASIO ループバックチャンネルです。



異なるクロスポイント起動すると、希望のチャンネルに、それに対応する信号を送ることができます。

1. HW Input 1/2 レベルメーターリング

ハードウェア入力 1/2 入力レベルを表示します (HW In 1/2)。

2. HW Output 1/2 出力レベルを表示します

ハードウェア出力 1/2 出力レベルを表示します (HW Out 1/2)。

3. VC In 1/2 (仮想) 入力レベルメーターリング

WDM 1/2 入力レベルを表示します (VC In 1/2)。

4. VC In 3/4 (仮想) 入力レベルメーターリング

WDM 3/4 入力レベルを表示します (VC In 3/4)。

5. VC In 5/6 (仮想) 入力レベルメーターリング

WDM 5/6 入力レベルを表示します (VC In 5/6)。

6. VC Out 1/2 (仮想) 出力レベルメーターリング

ASIO 1/2 VC 出力レベルを表示します (VC Out 1/2)。

7. VC Out 3/4 (仮想) 出力レベルメーターリング

ASIO 3/4 VC 出力レベルを表示します (VC Out 3/4)。

8. VC Out 5/6 (仮想) 出力レベルメーターリング

ASIO 5/6 VC 出力レベルを表示します (VC Out 5/6)。

9. ループバック 1/2

ASIO ループバック 1/2 チャンネルのレベルメーターリングを表示します。

10. ループバック 1/2

ASIO ループバック 1/2 チャンネルのレベルメーターリングを表示します。

11. ループバック 1/2

ASIO ループバック 1/2 チャンネルのレベルメーターリングを表示します。

12. リンクスイッチ

両方のチャンネルを同時に調整するスイッチ。

13. ミュートスイッチ

対応するチャンネルをミュートするスイッチ。

14. 「0dB」 スイッチ

対応するチャンネルを瞬時に「0dB」レベルに調整するスイッチ。

15. ゲインコントロールフェーダー

これをスライドして、対応するチャンネルのゲインレベルを調整します。

16. 入力 & 出力マトリックススイッチ

ハードウェア入力チャンネルとそれに対応するハードウェア出力チャンネルとのルートをオンオフするスイッチ。このマトリックスは大変便利で、入出力が非常に柔軟に行なえます。任意の入力を任意の出力に対応させることができます。

設定 (サンプルレートと遅延の設定)

「Setting」 ボタンをクリックすると設定ウィンドウが起動します。

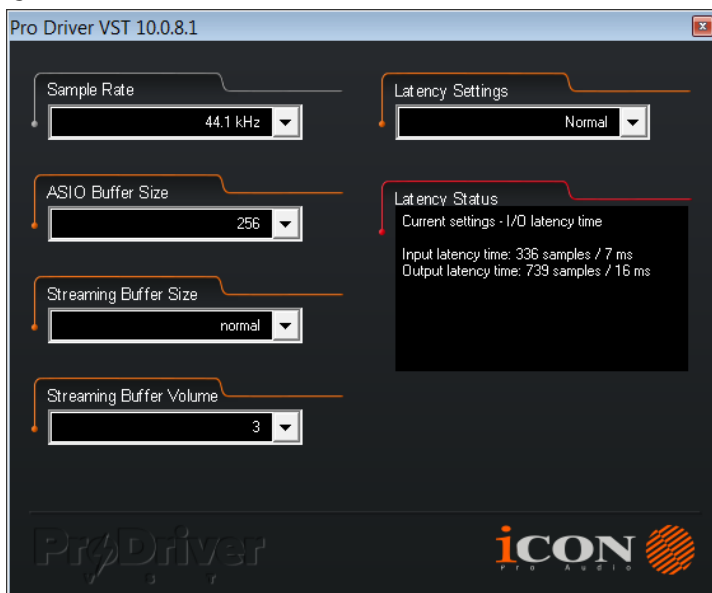


図 26

サンプリングレートの設定

図 27 のプルダウンウィンドウで、44.1KHz ～ 192KHz のいずれか希望のサンプリングレートを選択してください。

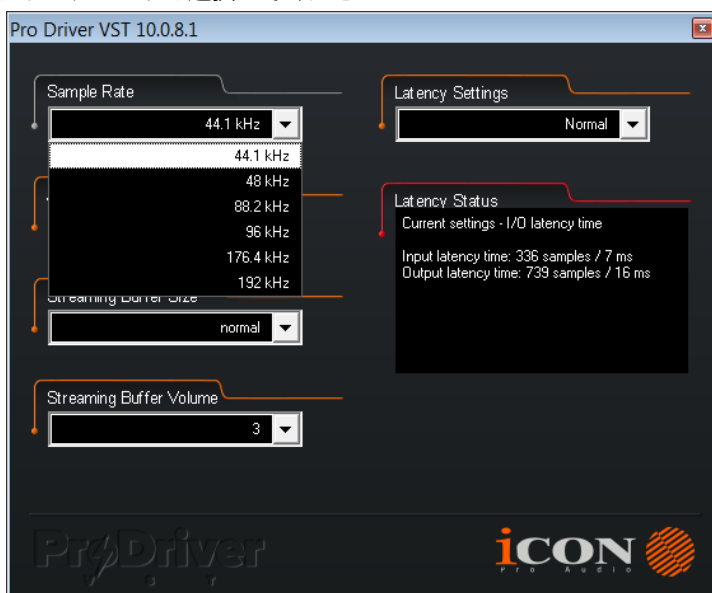


図 27

遅延設定

6 個の設定から遅延が選択できます。ご自分で遅延の値をカスタマイズしたい場合は custom を選択してください。

- 安全 (最大の遅延)
- きわめて大
- 通常
- 小
- きわめて小
- 最小 (最小の遅延)
- カスタム

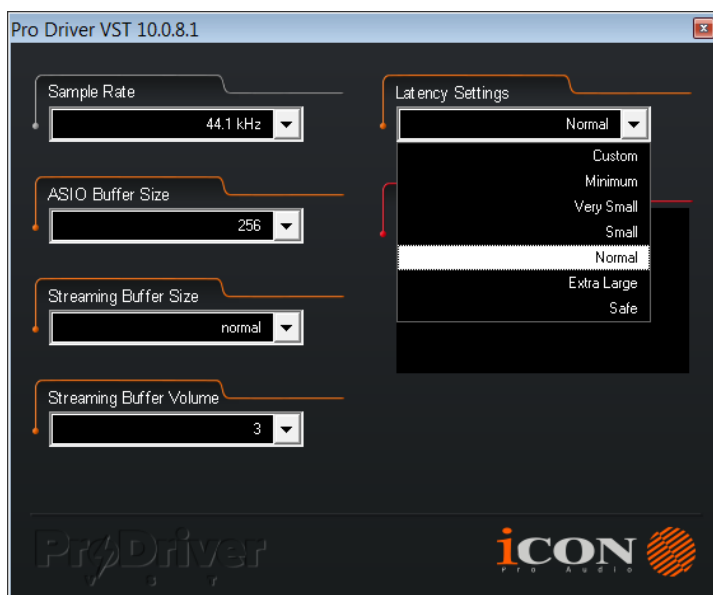


図 28

ご自分で遅延設定をカスタマイズできるように、3種類の設定があります：選択できる値：

1. ASIO バッファサイズ

値は、32/64/128/256/512/1024/2048/4096 に調整できます。

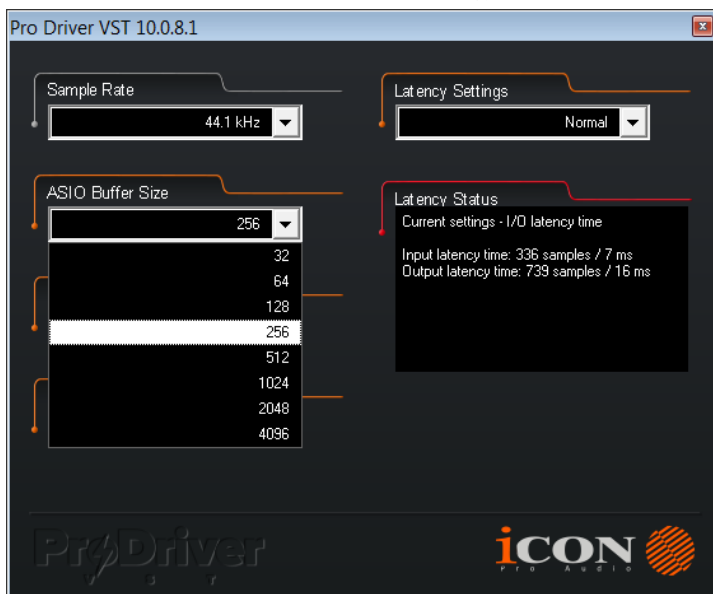


図 29

2. ストリーミングバッファサイズ

調整可能な設定：最低 / 低 / 通常 / 高 / 最高

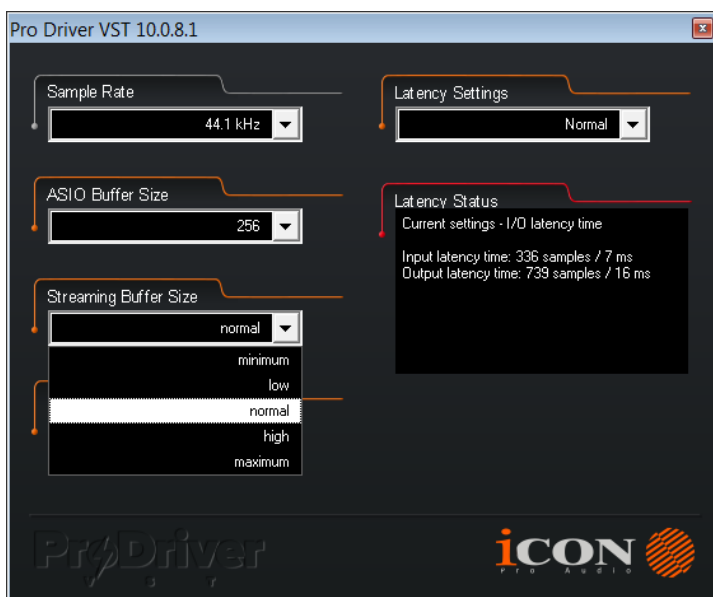


図 30

3. ストリーミングバッファボリューム

調整可能な値：2/3/4

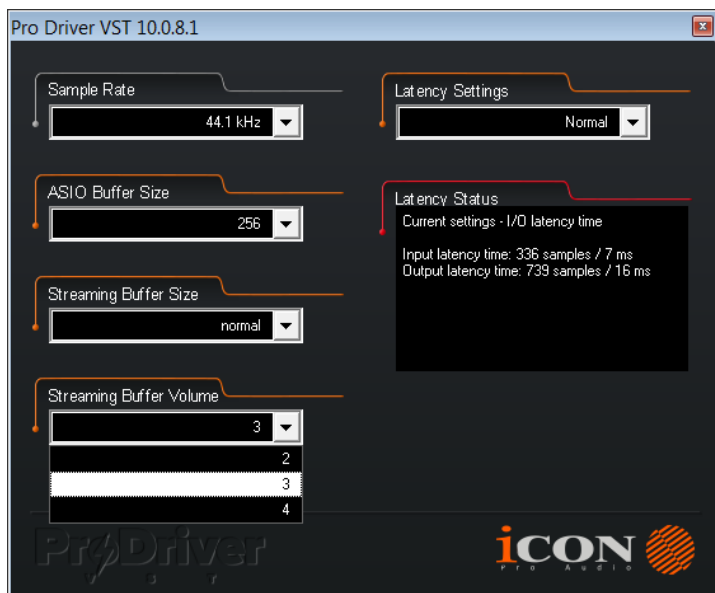


図 31

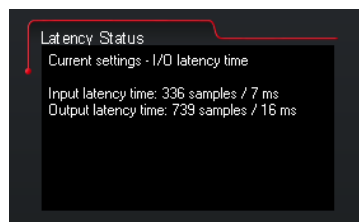
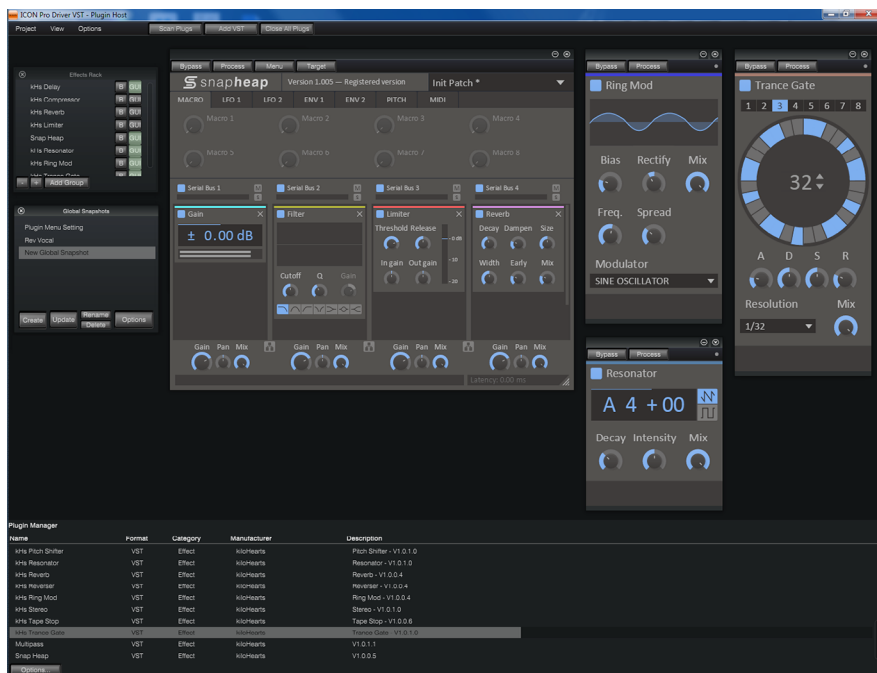


図 32

(**注意** : 「Latency Status」 ウィンドウに警告メッセージが表示されたら、大きな遅延の値を調整してください。)

(**注意** : クリック音が聞こえたら、さらに大きなバッファサイズに設定を変更してください。一番大きなバッファサイズを選択した場合でもクリック音が聞こえることがあります。これは、ご使用のコンピュータの性能が不十分なため、タスクを処理しきれないことを意味します。(これは、Ultra 4 シリーズデジタルオーディオインターフェースから発生する音ではありません。)

ProDriver ホスティングラック



ProDriver ラックでは、DAW に、お好みの VST プラグインを使用することができます。DAW を実行することなく、スタンドアロン VST プラグインエフェクタとして使用することもできます。

ハードウェアの接続

Ultra 4 シリーズデジタルオーディオインターフェースの出力を、ご使用のアンプやパワードモニターやサラウンドシステムに接続してください。2チャンネルステレオ動作です。デフォルト出力はチャンネル1と2です。

ヘッドホンでモニタする場合、デバイスのヘッドホン出力にヘッドホンを接続してください。

デバイスのアナログ入力には、マイクや楽器、またはその他のラインレベルアナログソースを接続してください。



仕様

Line Inputs 1/2(balanced)::

Frequency Response:	22Hz to 22kHz (+/-0.1dB)
Dynamic Range:	117dB, A-weighted
Signal-to-Noise Ratio:	-117dB, A-weighted
THD+N:	-107dB
Crosstalk:	-107dB @ 1kHz
Nominal Input Level:	Balanced: +4dBu Unbalanced: -10dBV
Maximum Input level:	Balanced: +10.2dBu, typical; Unbalanced: +2.0dBV, typical
Input Impedance:	10K Ohms, typical
Adjustable Gain:	> 50dB

Mic/Inst Inputs 1/2 (Balanced; at Minimum Gain):

Frequency Response:	22Hz to 22kHz (+/-0.1dB)
Dynamic Range:	117dB, A-weighted
Signal-to-Noise Ratio:	-117dB, A-weighted
THD+N:	-107dB
Crosstalk:	-107dB @ 1kHz
Maximum Input level:	-3.8dBu, typical
Input Impedance:	Inst in: 500K Ohms, typical; Mic in: 1.8K Ohms, typical
Adjustable Gain:	> 50dB
Total Gain Range:	+54dB

Line Outputs 1-2 (balanced):

Frequency Response:	22Hz to 22kHz (+/-0.1dB)
Dynamic Range:	117dB, A-weighted
Signal-to-Noise Ratio:	-117dB, A-weighted
THD+N:	-107dB
Crosstalk:	-107dB @ 1kHz
Nominal Output Level:	Balanced: +4dBu, typical;
Maximum Output Level:	+10.2dBu;
Output Impedance:	150 Ohm
Load Impedance:	600 Ohm minimum

Headphone Outputs: (at Maximum Volume; Into 100 Ohm load):

Frequency Response:	22Hz to 22kHz (+/-1dB)
Power into Ohms:	90 mW into 100 Ohms
THD+N:	<0.06% (-66dB)
Signal-to-Noise Ratio:	-105dB, A-weighted
Max Output Level into 100 Ohms:	+2.0dBV, typical
Output Impedance:	75 Ohm
Load Impedance:	32 to 600 Ohms

修理について

本製品の修理が必要な場合は、以下の手順に従ってください。

以下のような情報、知識、ダウンロードについては、当社のオンラインヘルプセンター (<http://support.iconproaudio.com/hc/en-us>) でご確認ください

1. FAQ (よくあるご質問)

2. ダウンロード

3. 詳細情報

4. フォーラム

必要な情報のほとんどが、こちらのページに記載されています。お探しの情報が見つからない場合は、下のリンクからオンライン ACS (自動カスタマーサポート) でサポートチケットを作成してください。当社のテクニカルサポートチームがお手伝いいたします。
<http://support.iconproaudio.com/hc/en-us> にアクセスしてサインインし、チケットをお送りください。ただし、「Submit a ticket」をクリックするとサインインの必要はありません。

照会チケットをお送りいただくと、弊社サポートチームが、ICON ProAudio デバイスの問題をでき限り早く解決できるようにお手伝いいたします。

不良品を修理・交換のために返送する場合：

1. 問題の原因が誤操作や外部システムデバイスではないことを確認してください。
2. 弊社にて修理の際、本書は不要ですので、お手元に保管してください。
3. 同梱の印刷物等や箱など、購入時の梱包材で本製品を梱包してください。梱包材がない場合は、必ず適切な梱包材で梱包してください。工場出荷時の梱包材以外の梱包材が原因で発生した損害について、弊社では責任を負いかねます。
4. 弊社サービスサポートセンターまたは地区内の正規サービスセンターに本製品を送付してください。下のリンクから、当社のサービスセンターおよび販売店の所在地をご覧ください：

香港にお住まいの場合は、
製品をこちらまで返送してください：
ICON (Asia) Corp:
Unit F, 15/F., Fu Cheung Centre,
No. 5-7 Wong Chuk Yueng Street, Fotan,
Sha Tin, N.T., Hong Kong.

北米にお住まいの場合は、
製品をこちらまで返送してください：
ICON Service Centre
611 Potomac PL Ste 102
Smyrna, 37167-5655 Tennessee.
United States
Tel.: +1 615 540 989

ヨーロッパにお住まいの場合は、
製品をこちらまで返送してください：
Sound Service
GmbH European
Headquarter Moriz-Seeler-Straße
3D-12489 Berlin
Telephone: +49 (0)30 707 130-0
Fax: +49 (0)30 707 130-189
E-Mail: info@sound-service.eu

5. その他更新情報は、弊社ウェブサイト (www.iconproaudio.com) をご覧ください。



<p>天猫官方旗舰店</p>  <p>天猫店iconproaudio旗舰店</p>	<p>抖音号</p>  <p>抖音iCON 艾肯</p>	<p>哔哩哔哩</p>  <p>B站iCONProAudio 中国地区用户</p>	<p>微信公众号</p>  <p>微信号iCON-PRO</p>	<p>官方售后QQ</p>  <p>4006311312.114.qq.com</p>
--	---	--	---	--

<p>Twitter</p>  <p>www.twitter.com/iconproaudio</p>	<p>Instagram</p>  <p>www.instagram.com/iconproaudio</p>	<p>Facebook</p>  <p>www.facebook.com/iconproaudio</p>	<p>Youtube</p>  <p>www.youtube.com/iconproaudio</p>
--	--	---	--

<p>Website</p>  <p>www.iconproaudio.com</p>	<p>Support</p>  <p>support.iconproaudio.com</p>	<p>Dashboard</p>  <p>iconproaudio.com/dashboard/</p>
--	--	--

www.iconproaudio.com